

平成 25 年（2013 年）12 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（1 日目）

平成 25 年 12 月 10 日（火）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
1	宮里 光雄 (自民・無所属 ・改革の会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 認可保育園 面積基準につ いて 2 本年度(平 成 25 年度)一 般会計予算と 次年度(平成 26 年度)一般 会計予算編成 について 3 J 1 仕様サ ッカー施設建 設計画につい て 4 教育行政に ついて	(1) 認可保育園面積基準是正問題の経緯と今 後の対策について、当局の説明を求める (2) 待機児童対策に及ぼす影響について、当局 の見解を伺う 本年度一般会計予算の執行状況と、次年度一般 会計予算の編成方針について、当局の見解を伺う (1) 進捗状況と今後の課題及びスケジュール について伺う (2) ビーチサッカー施設整備の検討を提案す るが、当局の見解を伺う 「全国学力・学習状況調査」の結果について、 当局の見解と今後の対策について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（1日目） 平成25年12月10日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	<p>仲松寛 (自由民主党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 防災行政について</p> <p>2 健康保険行政について</p>	<p>那覇市総合防災訓練について 去る10月19日に那覇市総合防災訓練が実施された。今回は沖縄近海で震度6弱の地震、津波発生により、市長を本部長とする災害対策本部が庁議室に設定されたとの想定で、各地の災害状況のリアルな映像や市民の避難誘導等、本番さながらの訓練が行われた。 については、次の事項について伺う</p> <p>(1) 今回の那覇市総合防災訓練をどのように評価し、総括しているのか伺う</p> <p>(2) 今年6月に政府は災害対策基本法を一部改正し、市町村長へ災害時に自力避難できない高齢者や障がい者など「避難行動要支援者名簿」の作成を指示しているが、本市の名簿作成状況はどうなっているか伺う</p> <p>特定健診について 生活習慣の変化や高齢者の増加等により、心臓病、脳血管疾患、糖尿病等の生活習慣病者及び予備群が増加傾向にあり、これらの病気を原因としての死亡が全体の約3分の1に上ると推計されている。 これらにかかる国の医療費は、一般診療医療費26.7兆円の3割にあたる8.6兆円が生活習慣病にかかる医療費となっている。 このため、国民一人ひとりの健康を守り、医療費の適正化を図るための予防対策として40～74歳の国民に対して特定健診が義務付けられている。 よって次の事項について伺う</p> <p>(1) 第1期特定健診受診者及び受診率（平成20年度～24年度）をどのように総括し、第2期にどのように活かしていくのか伺う</p>

一般質問（1日目） 平成25年12月10日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
			<p>(2) 県の助成事業である「国民健康保険調整交付金」を活用して、他の自治体においては不整脈や狭心症などの早期発見が可能な心電図検査やガンなどの早期発見が期待される貧血検査が行われているが、本市への導入可能性について伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 平成 25 年 12 月 10 日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	<p>金城 眞徳 (自民党新風会)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 道路行政について</p> <p>2 文化行政について</p>	<p>(1) 都市計画道路、県道 29 号線のうち龍潭線工事の進捗状況と今後のスケジュールについて伺う</p> <p>(2) 都市計画道路石嶺駅前線の整備内容とスケジュールについて伺う</p> <p>(3) 平成 11 年 4 月策定の都市計画マスタープランによると、都市計画道路城東城北線が東西方向に連結して交通量の分散を図り、石嶺駅へのアクセス道路として位置づけしているが、整備内容とスケジュールについて伺う</p> <p>(4) 元の J A コープと現在の J A グリーンの両側に計画されている石嶺駅の交通広場の整備内容と、今後のスケジュールについて伺う</p> <p>伊江御殿、庭園の概要と整備計画について伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 平成 25 年 12 月 10 日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	亀島 賢二郎 (自由民主党) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 再生水利用 下水道事業に ついて 2 福祉行政に ついて 3 保健行政に ついて	(1) 過去5年の再生水利用量と利用件数（公共施設も含む） (2) 再生水利用促進に向けた取り組みについて (3) 今後の供給施設の設置予定について ゆいレール「がんじゅう1日乗車券」について、以下伺う (1) 24年度利用者数 (2) 今後の取り組みについて (3) 対象者年齢の引き下げについて (1) 去る12月1日は「世界エイズデー」であったが、那覇市の取り組みについて伺う。 (2) 本市の検査を受けた人数（過去3年間）、個人情報保護対応について (3) 琉球大学附属中学校では「世界エイズデー」に向けての取り組みで「性と生の学習会」が行われ30種コースを設け、全生徒が参加した。 本市の中学校でも「世界エイズデー」を機会に「性と生」に向き合う学習会を開くべきだと考えるが、現状を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（1日目） 平成25年12月10日(火)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	<p>古堅 茂治 (日本共産党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (質問席のみ)</p>	<p>1 米軍基地と経済問題等について</p> <p>2 沖縄戦の体験継承について</p> <p>3 再生可能エネルギーについて</p>	<p>新都心地域は、米軍が県民の土地を強制接収し建設した米軍基地・牧港住宅地区を返還させてつくりあげてきた街</p> <p>(1) 1972年の復帰から1987年の返還時までの米軍基地・牧港住宅地区の年平均従業員数、新都心地域の人口、世帯と本年9月27日公表の政府の最新調査2012年経済センサスで判明した新都心地域の事業所・従業者数を問う</p> <p>(2) 沖縄県で基地経済の占める割合、国庫支出金、地方交付税交付金を含めた国からの財政移転の順位を問う</p> <p>沖縄戦の前に生まれた方の市・県での割合を問う。戦争体験者が年々減少する中、沖縄戦の実相を教訓として未来へ正しく伝えることが沖縄に生きる私たちの最も重要な責務である。再来年2015年の沖縄戦70周年に向けて、本市としても戦争体験を継承する特別企画を取り組むべきではないか</p> <p>(1) 福島原発事故での危険性を直視すれば、原発への依存はやめるべきである。ただちに「原発ゼロ」に踏み切り、再生可能エネルギーの大量導入と省エネの徹底で、低エネルギー社会の実現をめざすことが求められている。見解を問う</p> <p>(2) 小中学校施設における再生可能エネルギー設備等の設置状況を全国、全県比較で問う</p>

一般質問（1日目） 平成25年12月10日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	<p>花城 正樹 (なは民主)</p> <p>質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 市街地活性化について</p> <p>2 伝統的工芸品について</p> <p>3 試乗用ナンバーについて</p> <p>4 植物工場について</p>	<p>(1) 今年度実施した基礎調査について</p> <p>(2) 新しい活性化ビジョン策定の際には、三種の神器の要素を盛り込んで欲しいと考える。見解を伺う</p> <p>(3) マチグラーのトイレ設置+情報受発信拠点について</p> <p>本市における伝統的工芸品(経済産業大臣が指定)は、首里織、琉球びんがた、壺屋焼、琉球漆器の4つである。以下伺う</p> <p>(1) 県外、国外に対する広報のあり方について</p> <p>(2) 青山スクエアの活用について</p> <p>部長答弁(平成25年2月議会)より、原付バイクの試乗用ナンバー制度導入のメリットは、試乗用ナンバー1枚でどの試乗用原付バイクにも使えるようになり、正式なナンバー登録の手続きが軽減されるということがわかった。以下伺う</p> <p>(1) 導入に向けた関係団体へのニーズ調査について</p> <p>(2) 今後のスケジュールについて</p> <p>一括交付金を活用し、植物工場『おおぎみファーム』が事業をスタートさせている本市の取り組みについて伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		5 歩いて楽しい街づくりについて	<p>他府県や県内離島に足を運ぶと、各地域の文化財や特産物等が描かれたマンホールのデザインが興味深く、散策して街を知りたいという好奇心に駆られる</p> <p>(1) 歴史散歩道関連整備事業について</p> <p>(2) シーサーや首里城、紅型、オオゴマダラ等、本市らしいデザインが望ましいと考える。見解を伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

一般質問（1日目） 平成25年12月10日（火）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	<p>下地 敏男 (社民党)</p> <p>質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)</p>	<p>1 港湾行政について</p> <p>2 防災行政について</p> <p>3 スクールゾーンについて</p> <p>4 再任用制度について</p>	<p>商業港で民間港である那覇新港に外国軍艦、自衛隊艦船が寄港し、さらに自衛隊が民間フェリーを利用している。以下質問する</p> <p>(1) これまでに外国軍艦、自衛隊艦船が寄港した回数について</p> <p>(2) 自衛隊が民間フェリーを利用した状況について</p> <p>市民が安心、安全で快適な暮らしを送るには災害の予防、対策、情報の伝達、避難方法の周知の徹底が必要になってくる。 本市の災害への対応力を高める施策はどのようなになっているか。以下伺う</p> <p>(1) 本市の土砂災害危険箇所の数</p> <p>(2) 住民への説明及びその対策</p> <p>次代を担う児童・生徒の教育環境の整備の一環として、安全に登下校できる通学路の拡充がある。本市のスクールゾーンの現状はどのようなになっているか伺う</p> <p>総務省の「地方公務員の雇用と年金の接続について」について本市の進捗状況を伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>